

日本の  
高校初!

## UCバークレーより Schultz博士来日!

LA&Sコースでは、高校1年生から2年生にかけて全員が半年間北米へ留学し、異文化や多様性を理解して柔軟に受け入れていく力や、高い語学力を養成しています。その経験を更に有機的に発展させ、世界で活躍するグローバルリーダーへと成長するために、本学園のグローバル教育顧問である藤井正嗣早稲田大学名誉教授の指導のもと、日本の高校では初となる3つのプログラムを導入しています。

今年からスタートする新しい試みとして、世界大学ランキングトップ10に数えられるアメリカのカリフォルニア大学バークレー校(以下、UCバークレー)からFrank Schultz博士を実践学園に招聘し、7月4日~8日の5日間、グローバルリーダーシップ研修を実施します。世界最高峰の大学の授業を体感することで、おおいに刺激を受け、世界へ羽ばたいていくきっかけとなってくれることを期待しています!

### 2022年7月 UCバークレーよりFrank Schultz博士を 実践学園に招聘し、グローバルリーダーシップ研修を実施します



University of California, Berkeley

#### カリフォルニア大学バークレー校(UCバークレー)

Forbesの2021年のランキングでは、全米1位。他の大学ランキングでも常に世界のトップ10に入る有力大学。ノーベル賞受賞も69人で、世界6位を誇り、研究大学としての評価も非常に高い。

#### Frank Schultz博士

戦略的リーダーシップ、戦略的管理、会計、財務、マーケティング等の広範な科目を、UCバークレーのウォルターA.ハースビジネススクールにて長年に亘り指導。



#### World University Rankings 2022

イギリスの高等教育専門誌「Times Higher Education (THE)」が毎年発表している、「The Times Higher Education World University Rankings (THE 世界大学ランキング)」世界的にも影響力がある指標です。

#### 2022年トップ200校(抜粋)

|    |                                       |                  |        |
|----|---------------------------------------|------------------|--------|
| 1  | University of Oxford                  | オックスフォード大学       | イギリス   |
| 2  | Harvard University                    | ハーバード大学          | アメリカ   |
| 2  | California Institute of Technology    | カリフォルニア工科大学      | アメリカ   |
| 4  | Stanford University                   | スタンフォード大学        | アメリカ   |
| 5  | University of Cambridge               | ケンブリッジ大学         | イギリス   |
| 5  | Massachusetts Institute of Technology | マサチューセッツ工科大学     | アメリカ   |
| 7  | Princeton University                  | プリンストン大学         | アメリカ   |
| 8  | University of California, Berkeley    | カリフォルニア大学バークレー校  | アメリカ   |
| 9  | Yale University                       | イェール大学           | アメリカ   |
| 10 | The University of Chicago             | シカゴ大学            | アメリカ   |
| 20 | University of California, Los Angeles | カリフォルニア大学ロサンゼルス校 | アメリカ   |
| 21 | National University of Singapore      | シンガポール国立大学       | シンガポール |
| 35 | The University of Tokyo               | 東京大学             | 日本     |
| 61 | Kyoto University                      | 京都大学             | 日本     |

#### グローバルな舞台に立つために 必要なこと

実践学園グローバル教育顧問 藤井 正嗣



グローバルリーダーという言葉がよくありますが、世界に80億の人がいて、何をもちてグローバルリーダーと称するのかについては研究者の間でも定説がないというのが実情です。

ただ、私は、第一にカルチュラル・インテリジェンス(CQ=異文化適応力)、第二にオーセンティック・リーダーシップ(ホンモノのリーダーシップ)(EQ)が必要だと考えています。

オーセンティック・リーダーシップとは、その人独自の、日本や世界の舞台で何らかの違いをもたらす力と申し上げても良いと思います。スティーブ・ジョブズやイーロン・

マスクのようなカリスマになりたいという気持ちを持つことは悪くないとは思いますが、ただ人のマネをするだけでは、ホンモノではないのです。それでは、ホンモノのリーダーシップを身に付けるにはどうしたらいいかについて、突き詰めて申し上げますと、修羅場経験ではないかと思っています。人生で起きる様々な出来事についてどう考えるかが重要なのです。修羅場経験の中で、あれは何が起きたのか、何が自分に足りなかったのか、何がそこから学べるのかを考えることです。そこから得られることが、最終的に自分らしい、ホンモノのリーダーシップを身に付ける道につながるのではないかと思います。

第三に、専門分野の力(IQ)です。ほかの人にはない自分の専門分野がないと世の中ではなかなか思い切った活躍ができないのではないのでしょうか。単に試験に合格する、資格を取るといった話ではなく、他の人には負けない何かを持つことです。

以上の要件があればグローバルリーダーになれるのではないかと私は考えています。



日本の  
高校初!

実践学園

# LA&Sコースが行う3つのプログラム

1

## UCバークレーのSchultz博士による グローバルリーダーシップ研修

### 実施プログラムの詳細

#### UCB (University of California, Berkeley) プログラムのフォーカス

- CQはすでに導入済(日本初・以下参照)なので、留学の前後にCQアセスメントとフィードバックを継続しつつ、更に質的向上を図る。
- 今回のプログラムでは、EQを核とするリーダーシップを学ぶ。

#### (1)「ビジネスモデル・キャンパス」※のコア・セッション

日程: 7月4日(月)~7日(木) 9:00~15:00

対象: 北米中長期留学より6月に帰国する高校2年生・3年生

内容: 午前講義・午後ワークショップ

最終日午後は、生徒全員による最終プレゼンテーションを実施

#### (2) 特別講義

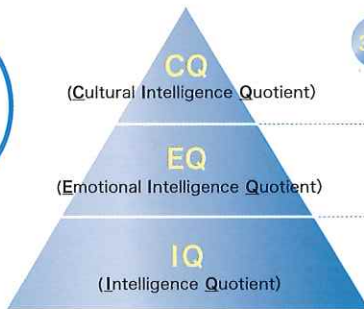
日程: 7月8日(金) 9:00~12:00

対象: LA&Sコース高校1年生~3年生

内容: ①「EQ」とリーダーシップ

②世界のトップスクールに入学するには

グローバル  
リーダーの  
条件



3Qs

#### CQ=異文化対応力

様々な文化的文脈(国、人種、組織、年代、他)を超えて効果的に機能できる能力。アジア、欧米の視野が反映されている。

#### EQ=心の知能

自己や他者の感情を知覚し、また自分の感情をコントロールする知能。

#### IQ=知能

英語、数学、国語、理科、社会、等の主要科目の知識、応用力。

#### ※1「ビジネスモデル・キャンパス」とは: ビジネスに不可欠な9つの要素を統合的に押さえる手法。

- ①主要活動(Key Activities) ②主要パートナー(Key Partners) ③鍵となるリソース(Key Resources) ④費用構造(Cost Structure) ⑤顧客との関係(Customer Relationships) ⑥顧客セグメント(Customer Segments) ⑦価値提案(Value Propositions) ⑧チャネル(Channels) ⑨収入源(Revenue Streams)

#### ※2「ビジネスモデル・キャンパス」を用いる理由とは? (Frank Schultz博士より)

すべての生徒は、何らかのレベルで、製品やサービスの消費者である。ビジネスの学習を望まない生徒にとっても、ビジネスの思考法や実践法を学ぶことは重要である。ビジネスモデル・キャンパスはビジネスがいかに行われているかを理解するためのきっかけとなる。これは社会の誰にとっても重要である。誰もが日々の生活で何らかの形でビジネスに触れているので、ビジネスの知識を持つことは生徒たちの今後の人生にとって極めて重要である。

2

## 「CQ(異文化対応力)」の養成

グローバルリーダーになるためにはIQとEQに加え、文化的な違いを越えて協働していくための異文化対応能力である「CQ」を高めることが必要不可欠です。

実践学園では、6名の教員がファシリテーターの資格を取り、2021年度より日本の教育機関としては初めて、CQの指導を授業に取り入れました。CQアセスメントテストを留学の前後に受験して自分のCQ値を把握し、教員によるフィードバックを通してCQの向上を図っていきます。

3

## シンガポール国立大学の学生による メンタリングプログラム

北米留学を終えた高校2年生対象の研修として、QSアジア大学ランキング1位のシンガポール国立大学でマーケティングを専攻している大学生による、オンラインのメンタリングプログラムを2021年度より導入しました。

マーケティングの基礎を大学生に講義してもらった後、グループに分かれて大学生のメンタリングを受け、新しい商品開発のアイデアを英語でプレゼンテーションしました。

こちらで  
詳しく紹介  
しています!!

読売新聞紹介記事

【特集】中学LA&Sクラスでグローバルリーダー  
育成を目指す...実践学園



Home  
Page

<オールイングリッシュ>

「留学を楽しむ!」コロナ禍の授業



You  
Tube

LAS Live December 2021



You  
Tube

<オンライン修学旅行>

「Innovation Go!」新しいアイデアを創出!



You  
Tube



編集・発行: 実践学園中学・高等学校

〒164-0011 東京都中野区中央 2-34-2 TEL.03-3371-5268 FAX.03-3363-8396 <https://www.jissengakuen-h.ed.jp/>

